

School

学び舎の窓から

輝け！元気っ子



白羽小学校6年1組
そね ももか
曾根 桃果 さん

「下級生の手本となるために」

私たちが白小の最上級生となって、もうすぐ4カ月が経ちます。

私は、6年生になって、自分の中で2つの目標を立てました。1つ目は「白小じまんのあいさつを続ける」ことです。白小伝統の合言葉に「あさしおごはん」があります。私は、あいさつ隊の活動で、毎朝校門で登校してくる人たちに、大きな声ではきはきとあいさつをしてきました。初めは声が小さかったのが、だんだんと声が大きくなってきたり、あ

いさつ隊に参加してくれる人が増えてきたりして、とてもうれしくなりました。

2つ目は応援リーダーとして、運動会や長縄大会で学校を盛り上げることです。私は、2年連続で応援リーダーをやっています。上級生が下級生の手本となり、リーダーとしてがんばり、仲間の心をついにします。どんなときでも堂々とした姿でいたいと思います。そして、私の願いを1人でも多くの下級生が引き継いでくれたらうれしいです。

学校へようこそ

「花いっぱいの御一小」

「おはようございます！」

毎朝、第一小の正門付近では、校長先生と子どもたちの元気なあいさつの声が響いています。中には100人以上先から声を掛けてくる子どももいます。

全校児童660人がそれぞれの場面で「花」を咲かせています。

一言も話し声が聞こえない「一所懸命そうじ」。自分から求めて学ぶ「自分からノート」。「えっ？ どういうこと？」「そうか！ わかった!!」と子どもの声が響く授業。どれも第一小が咲

かせている花です。発表が増えたよ。水が恐らなくなってきたよ。給食を残さなくなったよ。忘れ物が少なくなったよ。自然教室で友だちと協力できたよ。ペアの1年生と仲良くできているよ。…

子どもが咲かせる花は、大きかったり、小さかったり、色鮮やかだったり、落ち着いた色合いだったり…。どの花も、その子が精一杯咲かせた花。第一小は、子どもの咲かせた花でいっぱいです。

▶ 第一小学校
児童数 660人
校長 竹原一人

